晴山会　topics

第２０回地域介護懇話会を開催！

令和２年１月２５日（土）　桜が丘晴山苑

第２０回地域介護懇話会が１月２５日（土）１５時００分から桜が丘晴山苑食堂において地元加曽利地区自治会関係の皆様や社会福祉協議会の皆様等２０名の皆様にご参加いただき開催されました。

今回は、当法人の平山登志夫理事長から『今後の地域医療・福祉について』というテーマでご講演をいただいた後、千葉市若葉区保健福祉センター所長兼高齢障害支援課長の富田薫先生から『地域共生社会の実現に向けて私たちにできること』というテーマでお話しを伺いました。

始めに、間もなく卒寿を迎えられる平山理事長から「人生１００歳は特別なことではない。日本の優れた医療・福祉制度を賢く利用し、セルフケアをしっかりして皆で１００歳を元気に迎えましょう。」という貴重なご講演をいただきました。

次に富田先生からは、ご自身のご経験を基に「自己決定支援」についてのお話と「若葉区支え合いのまち推進計画」についてのご紹介がありました。

まず「自己決定支援」については、最近厚労省が「もしものときのための『人生会議』」という人生の終末に向けての提案をしていることのご紹介がありました。そしてその根底にあるのが「自己決定」であるというお話でした。千葉県医師会でも「私のリビングウイル」という呼び方で自分の人生の最期をどのような形で迎えたいか残された家族にもわかるような様式が紹介されました。また「若葉区支え合いのまち推進計画」も住民の意思や主体性に基づき作成・推進されていることが紹介されました。

※次回の地域介護懇話会は、５月頃に実施する予定です。